


毎号無料でお届けします

メール版
タウンニュース



配信登録はタウンニュースWebサイトから

●フィーチャーフォン(ガラケー)および一部メールソフトには対応していません ●@mail.townnews.co.jpからのメールを受信できるように設定しておいてください ●アカウント連携料は利用者のご負担となります

「ぶんこのこんぶ」初出荷

温暖化対策を呼びかけ



生コンブを湯通しし、出荷に向け切り分ける

上から読んでも下から読んでも「ぶんこのこんぶ」の商品名は、金沢文庫にほど近い海で育ったことから、1カップ(429円・税込)に湯通しした生コンブが180g入っている。5月20日から3日間、神奈川県内のFUIJISUPER全44店舗で販売された。

「担当者から好評だったと聞いている。歯ごたえには自信がある」と話すのは、同コンブプロジェクトを立ち上げた一般社団法人里海イニシアティブの理事・渡辺みのるさん。サラダや酢物の物はもちろん、細かく切つて天ぷらや餃子に入れても美味しいと話す。

コンブの力で脱温暖化に取り組み「ブルーカーボンヨコハマコンブプロジェクト」から生まれた商品「ぶんこのこんぶ」が初出荷され、5月20日から3日間、FUIJISUPER店頭で販売される予定だ。

「消費者の方が少しでも脱温暖化対策に関心をもってくれたら」との思いから、生コンブがパッケージされたカップには、海の浄化と温暖化対策への参加を呼び

県内屈指の天井高を誇る、開放感抜群のインドアコートが自慢の「杉田ゴルフ場テニスコート」。初心者からアスリート、ジュニアからベテランまで幅広く対応する口のスクールを用意している。天候に左右されない

ハチバナバケイジのぶどうのこぼれを込める。明日6月2日と3日にも第2弾として同スパーに並ぶ予定だ。海中のCO2を杉の木約5階も吸収するコンブに着目した同コンブプロジェクトは2015年秋に始動。金沢漁港の協力のもと、海の公園の前浜でコンブ養殖を開始した。昨年の4月に

人工芝の室内コートで、情熱ある15人のコーチが丁寧な指導してくれる。現在は6・7月期の新規入会キャンペーン中。タウンニュース読者限定で、レギュラーコースの体験レッスンを無料で受けられる

は初の収穫祭を開催。様々なイベントに参加し、うどんや小籠包、ギョーザ、中などコンブを使った商品を発表してきた。「今後地元食材とコラボレーションした様々な商品展開を考えている。コンブを食べることで、温暖化対策を身近に感じて欲しい」と話した。

体験レッスンは無料に

6・7月期限定

県内屈指の室内コートで習う

松英明
：バックハンド

池田政宏
：得意技：ジョギング

初回受講料→30%引き

☎045(782)1111

TENNIS 金沢区浦 3F・2

テニスコート

かめた「コンブ」